海外FX Wiki 調査レポート

経済指標の発表と為替介入で、海外FXのスプレッドは何倍になったか

10社17口座の実測（2026年4月30日〜9月17日）

2026年9月27日　海外FX Wiki編集部（k-sea.com）

米国の雇用統計・消費者物価指数（CPI）・FOMC（米国の金融政策の発表）の13回と、2026年4〜8月の為替介入6回について、海外FX 10社17口座のスプレッド（買値と売値の差）が発表の瞬間にどこまで広がったかを、秒単位の記録で調べました。記録は各業者のリアル口座で自動で取っているものです（2026年4月から継続）。

3.0〜7.2倍
発表の瞬間のドル円スプレッド（普段と比べた倍率・口座の中央値、13回）

82%
最も広がった瞬間が、発表の7秒前〜8秒後に入っていた割合

90%
発表から1〜6分後の記録で、普段並みに戻っていた割合

要点

1. **13回すべてで、発表の瞬間にスプレッドが広がりました。**ドル円では1回あたり7〜15口座（比べた14〜17口座のうち）が普段の2倍以上になり、口座の中央値で普段の3.0〜7.2倍でした。
2. **広がるのは発表の前後数秒だけです。**最も広がった瞬間の82%は発表の7秒前〜8秒後で、発表から1〜6分後の記録では90%が普段並みに戻っていました。
3. **結果が予想どおりでも、同じように広がりました。**予想どおりだった8/12のCPIも、予想を大きく下回った8/7の雇用統計も、ドル円は普段の5.7倍でした。
4. **口座による差が大きく出ました。**ドル円では、Vantage Trading と Exness の4口座が13回中1回以下しか2倍以上にならなかった一方、FXGT・XS.com・Axi・ThreeTrader の5口座は13回すべてで2倍以上になりました。
5. **為替介入の6回では、円が絡む通貨ペアだけが広がりました。**ユーロドルはほとんど変わっていません。ニューヨーク時間の金曜夕方（日本時間8/1早朝）には、ドル円の16口座すべてが2倍以上になりました（普段の金曜の同じ時間帯は3〜6口座）。

1 調べ方

対象の口座：XM Trading スタンダード口座、XM Trading KIWAMI極口座、Exness スタンダード口座、Exness プロ口座、XS.com スタンダード口座、FXGT スタンダード+口座、FXGT Optimus口座、Vantage Trading スタンダード口座、Vantage Trading RAW ECN口座、HFM プレミアム口座、HFM Katana口座、Titan FX スタンダード口座、Titan FX ブレード口座、IC Markets スタンダード口座、IC Markets ロースプレッド口座、Axi スタンダード口座、ThreeTrader Pureスプレッド口座（10社17口座）。

対象の発表：2026年4月30日〜9月17日の米国の雇用統計5回・CPI 4回・FOMC 4回（5月12日のCPIは記録がないため除いています）。為替介入は、財務省が実施を公表した4/30・5/4・5/6と、介入と報じられた7月末〜8月初めの急な円高です。

記録のしかた：スプレッドを5分ごとに記録し、その間も価格が更新されるたびに、最も広かった値とその時刻（秒）を残しています。そのため、発表の瞬間だけの広がりを口座ごとに比べられます。

普段の値は同じ日の発表65分前〜5分前の記録の中央値、**発表時の最大**は発表の60秒前〜120秒後に出た最も広い値です。「**2倍以上に広がった**」は、発表時の最大が普段の値の2倍以上で、かつ1pips（株価指数は1ポイント）以上広かった場合を数え

ています。倍率（×）は口座ごとの「発表時の最大÷普段の値」の中央値です。

2 指標発表13回：ドル円は普段の3.0〜7.2倍に

表1は、発表ごとに「2倍以上に広がった口座の数」と「普段の何倍になったか」をまとめたものです。NYダウはどの回も9〜14口座が2倍以上になり、倍率も5.5〜7.8倍と大きめでした。ゴールドは回による差が大きく、1.6〜7.3倍でした。

発表（日本時間）	結果	ドル円	ユーロドル	ゴールド	NYダウ
4/30（木）3:00 ■ FOMC	金利据え置き（予想どおり）	13/17口座 **×6.0**	12/17口座 **×3.6**	7/17口座 **×1.6**	12/17口座 **×5.5**
5/8（金）21:30 ■ 雇用統計	+11.5万人（予想 +6.2万人）	13/17口座 **×4.9**	14/17口座 **×5.2**	9/17口座 **×2.1**	12/17口座 **×5.7**
6/5（金）21:30 ■ 雇用統計	+17.2万人（予想 +8.5万人）	10/16口座 **×4.9**	12/16口座 **×4.1**	11/16口座 **×4.1**	11/16口座 **×5.6**
6/10（水）21:30 ■ CPI	前年比 4.2%（予想どおり）	8/14口座 **×6.5**	7/14口座 **×3.7**	9/14口座 **×2.9**	9/14口座 **×5.8**
6/18（木）3:00 ■ FOMC	金利据え置き（予想どおり）	8/14口座 **×5.0**	9/14口座 **×4.2**	11/14口座 **×6.2**	10/14口座 **×6.6**
7/2（木）21:30 ■ 雇用統計	+5.7万人（予想 +11.0万人）	7/14口座 **×3.0**	8/14口座 **×3.2**	10/14口座 **×5.0**	10/14口座 **×5.6**
7/14（火）21:30 ■ CPI	前月比 −0.4%（予想 −0.1%）	10/16口座 **×7.2**	10/16口座 **×6.1**	11/16口座 **×5.8**	11/16口座 **×6.7**
7/30（木）3:00 ■ FOMC	金利据え置き（予想どおり）	11/16口座 **×6.6**	11/16口座 **×5.0**	11/16口座 **×5.8**	11/16口座 **×7.8**
8/7（金）21:30 ■ 雇用統計	−2.3万人（予想 +8.0万人）	12/16口座 **×5.7**	12/16口座 **×5.5**	12/16口座 **×5.4**	11/16口座 **×6.8**
8/12（水）21:30 ■ CPI	前年比 3.4%（予想どおり）	11/16口座 **×5.7**	12/16口座 **×4.6**	12/16口座 **×5.0**	11/16口座 **×6.8**
9/4（金）21:30 ■ 雇用統計	+16.2万人（予想 +5.6万人）	15/17口座 **×7.0**	12/17口座 **×5.0**	13/17口座 **×7.3**	13/17口座 **×7.5**
9/11（金）21:30 ■ CPI	前年比 3.4%（予想どおり）	12/17口座 **×6.1**	10/17口座 **×3.9**	12/17口座 **×5.4**	14/17口座 **×6.0**
9/17（木）3:00 ■ FOMC	0.25%引き上げ（予想どおり）	9/16口座 **×6.0**	8/16口座 **×4.5**	10/16口座 **×3.0**	12/16口座 **×7.0**

表1　発表ごとのスプレッドの広がり。各セルは「2倍以上に広がった口座数／比べた口座数」と「倍率（口座の中央値）」。比べた口座数は、その日に記録が取れていた口座（6月は一部の口座で価格が更新されていない期間があり除外）。結果は非農業部門雇用者数（雇用統計）・消費者物価指数（CPI）・政策金利（FOMC）で、予想は TradingView 経済指標カレンダーの事前予想。当サイトの計測値。

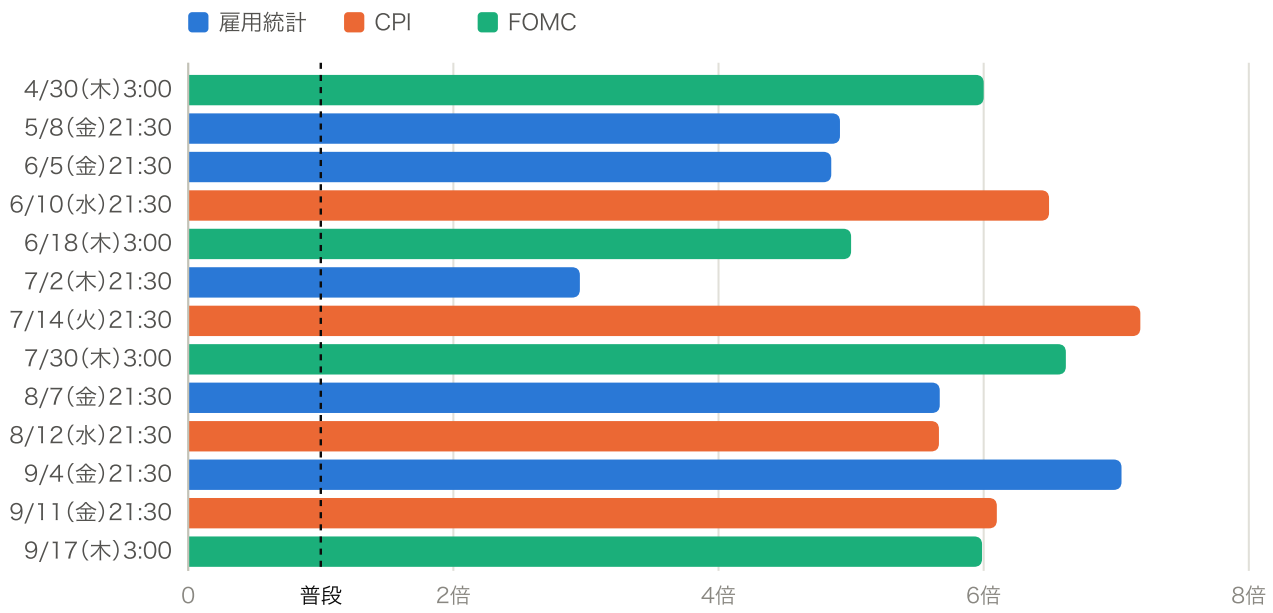

図1　発表時のドル円スプレッドは普段の何倍になったか(口座の中央値)。点線は普段の値(1倍)。色は発表の種類。数値は表1と同じ。

結果が予想どおりでも大きく外れても、広がり方にほとんど差はありませんでした(ドル円の倍率の中央値は、予想から外れた6回が5.3倍、予想どおりの7回が6.0倍)。発表の直前から直後は、レートを出す金融機関が提示を控えるため、取引できる値の幅が一時的に開きます。広がるのは「結果」ではなく「発表の時刻」そのものに対してです。

3 広がるのは発表の前後数秒、1〜2分後には普段並み

最も広がった瞬間が発表から何秒のところにあったかを数えると(図2)、全体の82%が発表の7秒前〜8秒後に入っていました(中央値は発表の1秒後)。発表より前に最も広がっていた割合は15%です。通貨ペアは8割が-1〜+3秒に集中し、ゴールド・シルバーは-4〜+10秒、株価指数は-3〜+14秒と少し幅がありました(いずれも8割が入る範囲)。

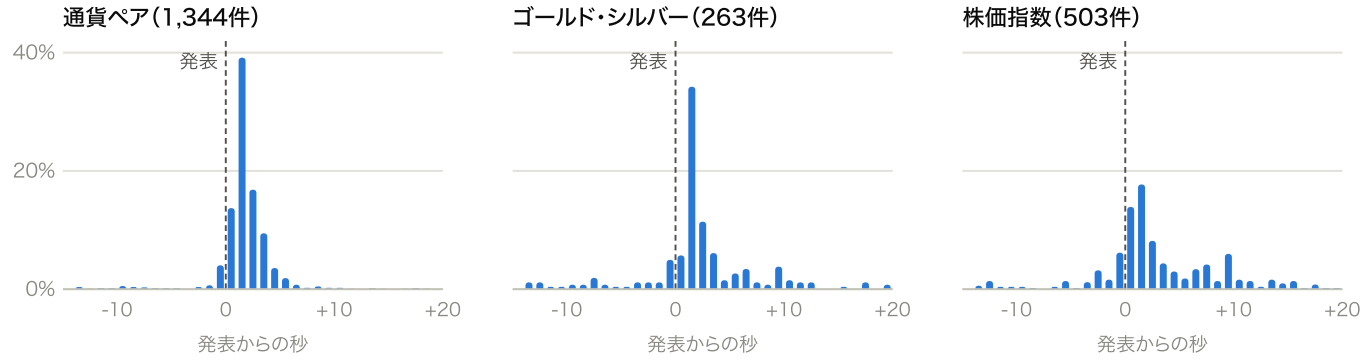

図2　最も広がった瞬間は、発表から何秒のところにあったか。2倍以上に広がったケース(口座・銘柄・発表の組み合わせ)を1秒ごとの割合で表示(−15〜+20秒の範囲)。

ゴールドでは、発表より前に最も広がっていた回が18%ありました。Titan FX の2口座は13回中8回(スタンダード口座)・12回中7回(ブレード口座)で、最大が発表の前に出ています。発表時刻の直前でも、すでに広がっていることがあります。

戻りも速く、発表から1〜6分後の最初の記録では、広がった口座の90%が普段並み(普段の1.5倍以内)に戻っていました。発表から60〜120秒後の記録に限っても94%です。

4 口座による違い:ほとんど広がらない口座と、毎回広がる口座

図3は、ドル円の普段の値(オレンジ)と、発表時の最大の13回の中央値(青)を口座ごとに並べたものです。普段の値が狭い口座でも、発表時は大きく広がるものがあります。

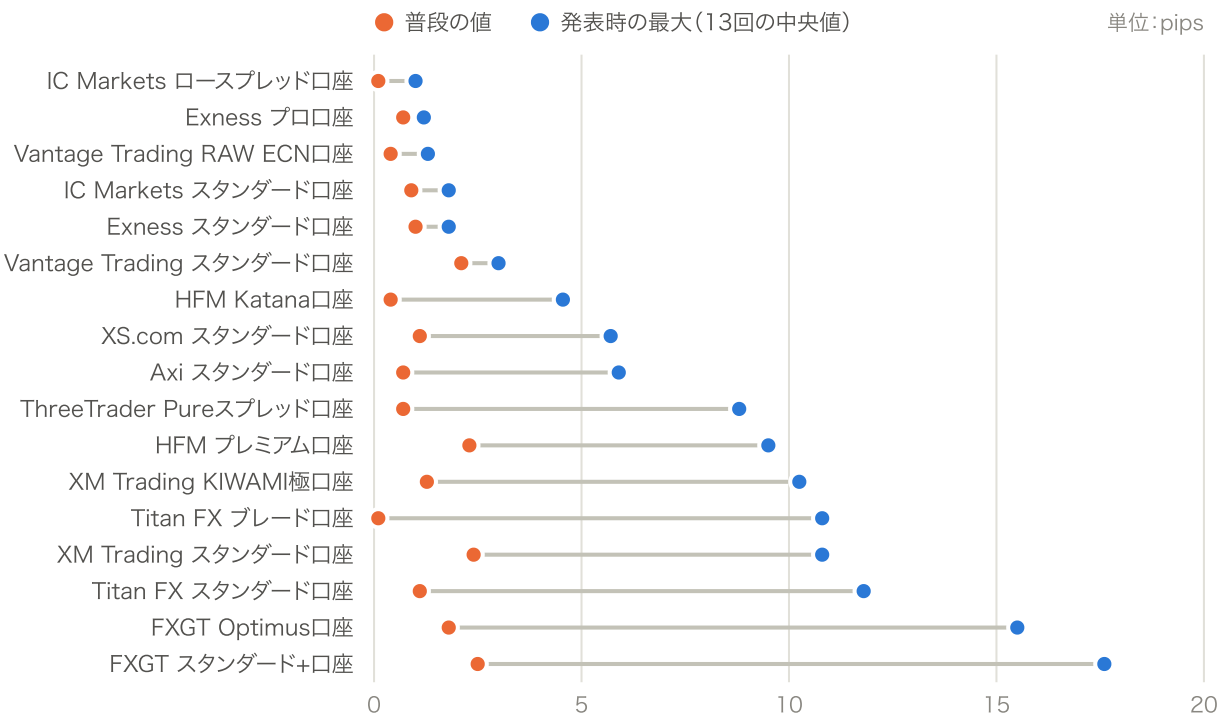

図3　ドル円：口座ごとの普段の値と発表時の最大（13回の中央値、pips）。発表時の最大が小さい順。数値は表2。IC Markets ロースプレッド口座は記録のある8回、HFM の2口座と XM Trading KIWAMI極口座は9〜10回の値。

ほとんど広がらなかった口座

- Vantage Trading の2口座：ドル円・ユーロドル・ゴールドとも、13回で2倍以上になったのは0〜1回
- Exness の2口座：ドル円は13回中1回（ゴールドは13回中12回で2倍以上）
- XS.com スタンダード口座：ユーロドルは13回中1回（ドル円は13回すべて）

毎回ほぼ同じ値まで広がる口座

- Titan FX のゴールド：スタンダード口座 40.1pips（13回中11回）、ブレード口座 40.0pips（13回中11回）
- HFM Katana口座のゴールド：4.9pips（10回中10回）
- HFM プレミアム口座：ドル円9.5pips（9回中9回）・ゴールド6.5pips（9回中8回）

毎回同じ値で止まっているため、広がる幅に上限を設けている可能性があります（業者の公表ではなく、記録からの推測です）。

口座	普段の値	発表時の最大（13回の中央値）	13回で最も広かった値	2倍以上に広がった回数
IC Markets ロースプレッド口座	0.1	**1.0**	15.5	3回／8回
Exness プロ口座	0.7	**1.2**	2.7	1回／13回
Vantage Trading RAW ECN口座	0.4	**1.3**	1.3	1回／13回
IC Markets スタンダード口座	0.9	**1.8**	16.3	5回／13回
Exness スタンダード口座	1.0	**1.8**	3.8	1回／13回
Vantage Trading スタンダード口座	2.1	**3.0**	3.0	0回／13回
HFM Katana口座	0.4	**4.6**	4.9	10回／10回
XS.com スタンダード口座	1.1	**5.7**	7.9	13回／13回
Axi スタンダード口座	0.7	**5.9**	16.9	13回／13回
ThreeTrader Pureスプレッド口座	0.7	**8.8**	15.6	13回／13回
HFM プレミアム口座	2.3	**9.5**	9.5	9回／9回
XM Trading KIWAMI極口座	1.3	**10.2**	21.0	10回／10回
Titan FX ブレード口座	0.1	**10.8**	11.6	11回／13回
XM Trading スタンダード口座	2.4	**10.8**	22.1	12回／13回
Titan FX スタンダード口座	1.1	**11.8**	12.6	11回／13回
FXGT Optimus口座	1.8	**15.5**	20.4	13回／13回
FXGT スタンダード+口座	2.5	**17.6**	21.8	13回／13回

表2　ドル円（1pips＝0.01円）。発表時の最大が小さい順。当サイトの計測値（2026年4月30日〜9月17日の米国の重要指標13回）。

ゴールド

口座	普段の値	発表時の最大（13回の中央値）	13回で最も広かった値	2倍以上に広がった回数
Vantage Trading RAW ECN口座	1.6	**2.0**	2.0	0回／13回
Exness プロ口座	1.8	**4.2**	14.0	12回／13回
XM Trading KIWAMI極口座	2.8	**4.5**	30.5	1回／10回
Vantage Trading スタンダード口座	4.2	**4.7**	4.7	0回／13回
HFM Katana口座	0.9	**4.9**	4.9	10回／10回
Exness スタンダード口座	2.6	**6.0**	20.0	12回／13回
HFM プレミアム口座	3.4	**6.5**	6.5	0回／9回
XS.com スタンダード口座	1.9	**7.0**	70.3	12回／13回
XM Trading スタンダード口座	5.4	**7.0**	20.0	4回／13回
IC Markets ロースプレッド口座	0.9	**8.6**	50.0	5回／8回
Axi スタンダード口座	1.6	**10.0**	277.3	12回／13回
ThreeTrader Pureスプレッド口座	1.6	**10.5**	10.6	12回／13回
IC Markets スタンダード口座	1.9	**19.5**	51.0	9回／13回
FXGT スタンダード+口座	3.7	**24.8**	31.6	12回／13回
FXGT Optimus口座	3.2	**24.9**	31.7	12回／13回
Titan FX ブレード口座	1.8	**40.0**	40.0	12回／13回
Titan FX スタンダード口座	1.8	**40.1**	40.1	13回／13回

表3　ゴールド（1pips＝0.1ドル、金1オンスあたりの価格差）。発表時の最大が小さい順。当サイトの計測値（13回）。

ユーロドル

口座	普段の値	発表時の最大（13回の中央値）	13回で最も広かった値	2倍以上に広がった回数
Vantage Trading RAW ECN口座	0.1	**0.5**	0.6	0回／13回
IC Markets ロースプレッド口座	0.1	**1.3**	9.6	4回／8回
XS.com スタンダード口座	1.0	**1.3**	3.9	1回／13回
Exness プロ口座	0.6	**1.4**	3.4	3回／13回
Vantage Trading スタンダード口座	1.4	**1.8**	1.9	0回／13回
Exness スタンダード口座	0.8	**2.0**	4.8	7回／13回
IC Markets スタンダード口座	0.9	**2.5**	10.4	7回／13回
Titan FX ブレード口座	0.0	**2.6**	9.5	11回／13回
Titan FX スタンダード口座	1.0	**3.6**	7.9	11回／13回
HFM Katana口座	0.5	**4.8**	4.9	10回／10回
Axi スタンダード口座	0.7	**5.0**	10.0	13回／13回
XM Trading KIWAMI極口座	1.1	**5.7**	13.6	10回／10回
ThreeTrader Pureスプレッド口座	0.6	**6.3**	12.5	13回／13回
XM Trading スタンダード口座	2.0	**7.2**	14.4	12回／13回
HFM プレミアム口座	1.7	**7.7**	7.7	9回／9回
FXGT Optimus口座	1.4	**9.7**	21.9	13回／13回
FXGT スタンダード+口座	2.0	**9.7**	18.1	13回／13回

表4　ユーロドル（1pips＝0.0001ドル）。発表時の最大が小さい順。当サイトの計測値（13回）。

5 為替介入6回：広がったのは円が絡む通貨ペアだけ

介入は時刻が決まっていないため、急な円高が続いた時間帯（表5の時刻）の中で最も広がった値を見ています。普段の値はその時間帯が始まる70分前〜10分前の中央値です。比べる相手として、円が絡まないユーロドルを並べました。

時間帯（日本時間）	何があったか	ドル円の値動き（5分ごとの記録）	ドル円	ユーロ円	ポンド円	ユーロドル（比較用）
4/30（木）19:00〜21:00	政府・日銀の円買い介入（財務省の公表で6兆2,787億円）	159.33円→155.71円（-3.62円）	14/17 **×7.3**	14/17 **×4.7**	16/17 **×6.1**	2/17 **×1.5**
5/4（月・祝）12:15〜13:30	円買い介入（財務省の公表で7,802億円）。日本は祝日	157.21円→156.03円（-1.18円）	13/17 **×5.9**	11/17 **×4.0**	14/17 **×3.9**	0/17 **×1.2**
5/6（水・振替休日）13:00〜14:30	円買い介入（財務省の公表で4兆6,759億円）。日本は休日	157.79円→155.22円（-2.57円）	12/17 **×3.5**	11/17 **×3.2**	14/17 **×3.3**	1/17 **×1.3**
7/30（木）22:15〜23:59	急な円高。政府・日銀の円買い介入とニューヨーク連銀のレートチェックが報じられた	162.88円→158.12円（-4.76円）	13/16 **×4.9**	12/16 **×3.7**	14/16 **×3.7**	1/16 **×1.3**
7/31（金）17:45〜18:30	急な円高。7/31（米国時間）に日米が協調して介入したと財務大臣が8/3に発表	159.99円→158.69円（-1.30円）	11/16 **×4.0**	12/16 **×3.4**	11/16 **×3.4**	5/16 **×1.9**
8/1（土）4:55〜5:35	同じく7/31（米国時間）。ニューヨーク時間の金曜夕方	159.06円→157.92円（-1.14円）	16/16 **×7.6**	14/16 **×5.2**	16/16 **×6.7**	0/16 **×1.4**
8/3（月）9:15〜10:15	急な円高。7/30〜8/26 の介入は合計15兆3,993億円（財務省）。日ごとの内訳は11月上旬に公表予定	157.84円→155.46円（-2.38円）	11/16 **×3.9**	12/16 **×2.9**	11/16 **×3.2**	0/16 **×1.3**

表5　為替介入の時間帯のスプレッド。各セルの上段は「2倍以上に広がった口座数／比べた口座数」、下段は倍率（口座の中央値）。ドル円の値動きは5分ごとの記録（全口座の中央値）で、時間帯の直前の値と、時間帯の中で最も安かった値。介入の事実は財務省「外国為替平衡操作の実施状況」、財務大臣談話（2026年8月3日）、日本経済新聞（2026年7月30日）による。当サイトの計測値。

6回とも、ドル円・ユーロ円・ポンド円は多くの口座で2倍以上に広がり、ユーロドルはほとんど変わりませんでした（2倍以上は0〜5口座）。円だけが大きく動いたことが、スプレッドにもそのまま表れています。倍率はドル円で3.5〜7.6倍と、指標発表と同じくらいでした。

金曜夕方の介入（日本時間8/1早朝）は、普段の金曜と比べても大きい

ニューヨーク時間の金曜夕方は、週末前で取引が細り、もともと円のペアが広がりやすい時間です。そこで、同じ時間帯（日本時間の土曜4:55〜5:35）を、介入のなかった金曜5回（ニューヨーク時間の7/10・7/17・7/24・8/14・8/21）と比べました。普段はドル円で3〜6口座しか2倍以上にならないのに対し、8/1は16口座すべてが2倍以上でした（図4）。

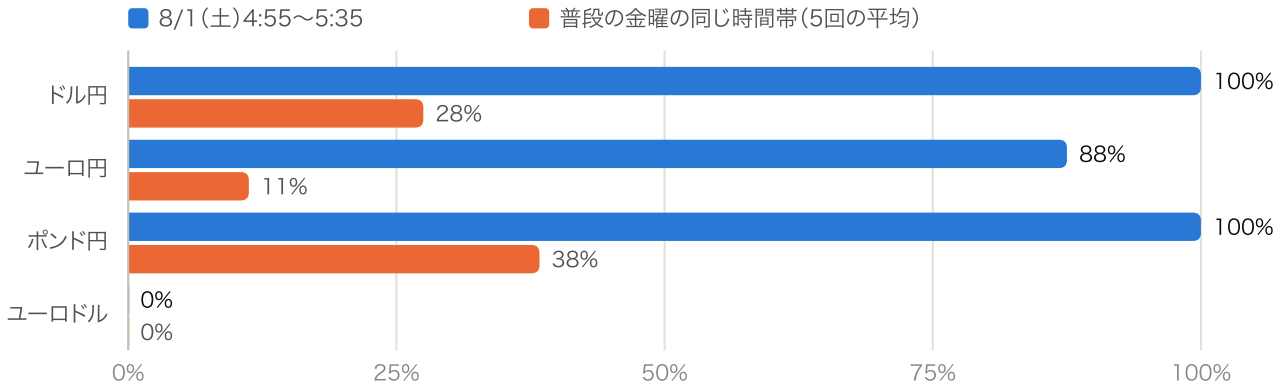

図4　日本時間8/1（土）4:55〜5:35：2倍以上に広がった口座の割合。青は8/1、オレンジは普段の金曜の同じ時間帯（5回の平均）。ユーロドルはどちらも0%。

6 参考：毎朝6時台の拡大との違い

指標発表より長く広がるのは、毎朝の決まった時間です。夏時間の火〜金の6:00〜7:00（日本時間）は、ニューヨーク市場の取引終了と日付の切り替えにあたり、ドル円ではほぼすべての口座が普段の2倍以上（口座の中央値で約6.5〜8倍）になり、それが約1時間続きます。月曜の同じ時間帯は週明けの取引再開と重なり、約7〜9.5倍です（2026年4月14日〜9月26日の5分ごとの記録）。

指標の拡大は数秒で戻るのに対し、毎朝の拡大は1時間続く点が大きな違いです。なお、**11月2日（月）からは冬時間になり、この時間帯は7:00〜8:00に移ります。**口座ごとの6時台の値は、海外FXスプレッド比較（/3150/）と30日実測データ（/spread-stats/）に載せています。

7 計測方法と注意点

- 各業者のリアル口座で、スプレッドを5分ごとに自動で記録しています（2026年4月から継続）。記録と記録の間も、価格が更新されるたびに最も広かった値とその時刻（秒）を残しています。
- AXIORY の2口座は、発表の時間帯に記録が途切れる回が多かったため集計から除きました。HFM の2口座と XM Trading KIWAMI極口座は、6月の一部で価格が更新されていなかった期間を除いています。IC Markets ロースプレッド口座は記録のある8回分です。
- 「最大」は価格が更新された瞬間の値で、その値で実際に約定したかどうかは口座や注文の種類によります。スリッページ（注文した値と約定した値の差）はこの記録には含まれません。
- 単位：ドル円 1pips＝0.01円、ユーロドル 1pips＝0.0001ドル、ゴールド 1pips＝0.1ドル（金1オンスあたりの価格差）、NYダウ 1ポイント＝指数1ポイント。業者によって同じ単位でも小数点の扱いが違うことがあるため、口座どうしは倍率でも比べています。
- 指標の結果と事前予想は TradingView 経済指標カレンダー（雇用統計・CPI は米労働統計局、FOMC は米連邦準備制度理事会の発表）。為替介入は財務省「外国為替平衡操作の実施状況」（令和8年4月〜6月の日次、7月〜8月の月次）、財務大臣談話（2026年8月3日）、日本経済新聞（2026年7月30日）。7月30日〜8月26日の介入の日ごとの内訳は、財務省が11月上旬に公表する予定です。

引用するとき：出典：海外FX Wiki（k-sea.com）「経済指標の発表と為替介入で、海外FXのスプレッドは何倍になったか（2026年4月30日〜9月17日・10社17口座の実測）」2026年9月27日
このレポート（PDF）：https://k-sea.com/wp-content/uploads/2026/09/spread-report-economic-releases-intervention-2026-09.pdf
要約：https://k-sea.com/3150/#indicator-spread　30日ごとの実測データ：https://k-sea.com/spread-stats/